

【不祥事根絶に向けた本校の決意】（行動基準）

不祥事ゼロの学校づくり

私たちは、決してしない、許さない。  
飲酒運転・パワハラ・セクハラ・体罰等々

不祥事根絶のための行動計画

大崎上島町立大崎上島中学校

区分	本校の課題	行動目標	取組内容	点検方法・時期
教職員の規範意識の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>○職員の創意で行う研修の内容づくりが、時間に追われ新鮮味を欠いてきている。</li> <li>○規範意識は持っているが、県内の相次ぐ事案発生で士気が下がりがちである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○個人が担当する内容については、特にやりがいを感じさせる。</li> <li>○前向きになれる内容や方法を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○時間確保も含めて、分掌担当者や管理職が声かけをして進捗を確認する。</li> <li>○職員全員から方法や内容についてのアイデアを募る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○担当した研修会后、本人に満足度を尋ねる。</li> <li>○学期に1回、服務研修についてのアンケート調査を行う。</li> </ul>
学校組織としての不祥事防止体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事案発生を私的な問題と捉えがちである。</li> <li>○「体制」という感覚は馴染まないと感じている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○何でも言いあえる人間関係を築く工夫をする。</li> <li>○小規模校に見合う動きをつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学年会を基盤に、互いの困り感を共有する時間と場を意図的に設ける。</li> <li>○現在も毎週末行っている全教員による情報交換会を継続する。</li> <li>○職員全員で楽しめる機会を設定する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○現行の学年会・全校情報交換会を継続し、課題や喜びを全体に還元する営みを続ける。</li> <li>○この項目も学期1回のアンケート調査に含めて行う。</li> </ul>
相談体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口」の周知が年度当初のみであり、認知度が低い。</li> <li>○今年度町から週3日設置された「心の教室相談員」を、さらに有効活用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口」の周知を繰り返し行い、相談しやすい体制をつくる。</li> <li>○現在も行っているSCによる生徒全員の個人面談に相談員も含め、相談の場を増やす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校だよりで保護者等に周知するとともに、校舎内全ての教室にポスターを明示する。</li> <li>○学校だよりで生徒の相談体制の充実と、保護者による利用を改めて知らせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学期末に生徒、保護者及び本校教職員を対象にアンケートを実施する。</li> <li>○引き続き個人懇談の場で出た内容を、管理職に報告させる。</li> </ul>